

メディアアートフェスティバル2002開催報告

長嶋洋一 (SUAC)

2002年8月にSUAC(静岡文化芸術大学)を会場として開催された、「メディアアートフェスティバル2002」について報告する。多種のメディアアート作品の展示発表、2夜にわたるライブコンピュータ音楽コンサート、ムービーシアター等に加えて、Max/MSPにグラフィクスを含む広範な機能拡大をもたらした新ライブラリ"Jitter"の開発者 Kit Clayton 本人による世界初の詳細レクチャーを含むワークショップ"DSPサマースクール"を併催し、世界から多数の専門家が来訪する貴重な機会となった。あわせて、2003年インターカレッジコンサート開催地としてのアピールも行う。

Report of Media Art Festival 2002

Yoichi Nagashima (SUAC)

nagasm@computer.org

This paper reports the Media Art Festival 2002 in SUAC. I will report the outline of this event and the meaning for the music information science field in Japan. MAF2002 contains : two live computer music concerts, the exhibition announcement of various media art works, movie theatres, etc. In addition, the new library which brought about an extensive functional expansion which contains graphics in Max/MSP -- the developer of "Jitter" -- a workshop including the world's first detailed lecture by him -- it became the precious opportunity for many specialists to visit a "DSP summer school". And I will appeal as an intercollege concert venue will also be performed in 2003.

1. 概要

2000年4月に開学した静岡文化芸術大学(SUAC)において、筆者はコンピュータ音楽を中心としたメディアアートに関するテーマの創作・研究活動を進めてきた。その詳細と2002年春までの具体的な活動については、文献[1]-[14]を参照されたい。本稿ではこれを受けて、静岡文化芸術大学平成14年度学長特別研究テーマとして開催した「メディアアートフェスティバル2002」[15]について、「SUACスタジオレポート2002」を兼ねて報告する。

このイベントは2001年8月に音楽情報科学研究会夏のシンポジウムとともに開催した「新世紀メディアアートフェスティバル」([11]-[13])に続くものであるが、企画段階では大学の公式/恒常的なイベントではなく、開催は「MAF2002 実行委員会」という形式的な組織によるものであり、実体は「事務局(連絡先)」とされる「デザイン学部技術造形学科1106 長嶋研究室」にあった。ただし今回は、後日SUACの「文化芸術研究センター」が主催として並記され、大学のイベントとしての認知度と意義がより向上した、という点を今後のためにも指摘しておきたい。また後援としては、「静岡県」「浜松市」「静岡県教育委員会」「浜松市教育委員会」「情報処理学会 音楽情報科学研究会」「日本コンピュータ音楽協会(JACOM)」「芸術科学会」を得た。なお、併催の「DSPサマースクール」だけは事前申し込み限定参加者による有料開催であるが、他は全て無料で一般公開された。

イベント全体の概要については本稿での重複記述を避け、次ページの図1にチラシ裏面の案内を置いたので参照されたい。また、メディアの報道としては、初日の模様が翌日に中日新聞で大きく取り上げられたことで、地元市民の多数来訪に貢献した。以下、各内容を報告する。[15]-[18]

全体スケジュール	8/17(土)	18(日)	19(月)	20(火)	21(水)	22(木)	23(金)	24(土)	25(日)	26(月)
Kit Clayton 公開レクチャー									● 13:00-14:30	
コンピュータ音楽ライブコンサート							● 18:30-20:00		● 15:30-19:00	
インスタレーション・ギャラリー	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00
ムービー/ミュージック・シアター		●(2回上演) 10:30/14:00					●(2回上演) 10:30/14:00		●(1回上演) 10:30	
ヨーロッパ最新映像シアター							● 14:00	● 14:00		
SUAC・CG/Photoギャラリー	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00	● 10:30-16:00
「瞑想空間」特別企画						●展示/ Performance	●展示 →(Web)	●展示 →(Web)	●展示 →(Web)	
DSPサマースクール2002					●終日	●終日	●終日	●終日		

Kit Clayton 公開レクチャー
 8月25日(日) 13:00 - 14:30 会場：大講義室
 世界的に色々な音楽シーンに影響を与える音響派アーティストであり、Media Artの必須アイテム"Max"を提供するCycling74社のプログラマでもある、Kit Clayton氏の公開レクチャーです。

インスタレーション・ギャラリー
 8月17日(土) - 8月26日(月) 会場：大学ギャラリー
 全国より応募参加した6名/チームとSUAC学生選抜6チーム、計12チームのメディア・インスタレーション作品を10日間にわたり公開展示します。
参加作家/チーム(順不同、敬称略)
 勝田哲司 松村誠一郎 津坂真有 赤松正行 中居伊織
 照岡正樹+藤原義久+前川聡+片岡勲人 東堂のぞみ+丸山幸恵 メ四ンパン
 加藤奏子+池谷綾香+高木法子+芝谷真名美 Gun★Min わかば 段虎

コンピュータ音楽ライブコンサート
 会場：講堂ホール
8/23(金) 18:00開場 18:30開演
 由雄 正恒
 "continuo" 低音楽器とコンピュータのための
 cello: 中川 梨絵
 中村 文隆
 Echostique
 Tuba: 中村 文隆
 岡本 久
 MIDISAXと同期映像のための "Variation"
 MIDISAX: 江唐 珠美
 平野 砂峰旅
 SightSound -voices-
 コンピュータ、Live Electronics: 平野 砂峰旅
 ボイス: 菊池 悠子
 長嶋 洋一
 German Power
 Bass Recorder: 長嶋 洋一
8/25(日) 15:00開場 15:30開演
 佐近田 展康
 機械ミッション
 Trumpet: 曾我部 清典
 赤松 正行
 Grand Pianissimo
 演奏: 赤松 正行
 三輪 眞弘
 SendMail v2 for Trumpet and Piano
 Trumpet: 曾我部 清典
 東野 珠実
 "I/O" for Sho and Live Computer 2002
 笙: 東野 珠実
 後藤 英
 CsO
 パフォーマンズ: 後藤 英
 VJ: 710.beppo
 グラフィック・オペレータ: 小島 一郎
 Kit Clayton
 Interruption
 Computer: Joshua Kit Clayton + Susan Costabile

ムービー/ミュージック・シアター
 8月18日(日) - 8月25日(日) 会場：大講義室
 (1)一般公募による、ムービー作品の上映会・デジタルミュージック(グラフィックス付)のリスニングコンサートシアター、(2)最新のヨーロッパ映像作品集を紹介する上映シアター、の二つの企画が、期間中に何度か開催されます。上映予定を御確認下さい。

SUAC CG / Photo ギャラリー
 8月17日(土) - 8月26日(月) 会場：総合演習室(守衛所前)
 静岡文化芸術大学学生のCG作品/写真作品を10日間にわたり公開展示します。



(併催) DSPサマースクール2002
 8月21日(水) - 8月24日(土) 会場：中講義室
 事前登録制(有料)ですので当日聴講はできません → <http://dspss.iamas.ac.jp/>

主催 静岡文化芸術大学・同文化芸術研究センター 後援 静岡県・浜松市・静岡県教育委員会・浜松市教育委員会・芸術科学会・情報処理学会音楽情報科学研究会・日本コンピュータ音楽協会

★ 最新情報はインターネットで御確認下さい → <http://suac.net/MAF2002>

図1 MAF2002のチラシ裏面の全体案内(後日一部変更あり)

2. Computer Music Live Concert

8/23 Concert

Masatsune Yoshio: continou for Cello and Computer
Cello : Rie Nakagawa
Fumitaka Nakamura : Echostique
Tuba : Fumitaka Nakamura
Hisashi Okamoto : "Vibration" for MIDISAX and CG
MIDISAX : Tamami Eto
Saburo Hirano : SightSound
Live Computer: Saburo Hirano
Yoichi Nagashima : Berlin Power
Bass Recorder : Yoichi Nagashima

8/25 Concert

Nobuyasu Sakonda : Machine Mission
Trumpet : Kiyonori Sogabe
Masayuki Akamatsu : Grand Pianissimo
Piano : Masayuki Akamatsu
Masahiro Miwa : SensMail v3 for Trumpet and Piano
Trumpet : Kiyonori Sogabe
Tamami Tono-Ito : I/O for Sho and Live Computer 2002
Sho : Tamami Tono-Ito
Suguru Goto : Cs0
performance : Suguru Goto
VJ : 710.beppo
CG : Ichiro Kojima
Joshua Kit Clayton : Interruption
Computer : Joshua Kit Clayton
Computer : Susan Costabile

3. Installation Gallery

Tetsyji Katsuda : Music Plant
Seiichiro Matsumura : On Yu Gu
Teruoka + Fujiwara + Maekawa + Kataoka : UGO-SCAN
Mayu Tsuzaka : E=mc2
Iori Nakai : streetscape
Masayuki Akamatsu : Time Machine
Todo + Maruyama : Ketsu Puttin'
Meyon Pan : sand clock
Kana Koubou : Kana Koubou
Gun Min : Kirameki
Wakaba : Chess de Pon !
Dantora : Dantora

4. Special Lecture of Joshua Kit Clayton

5. SUAC CG/Photo Gallery

6. Special Movie Theater from Europe

7. Movie / Digital Music Theater

Koyo Pak : "Where am I?"
Kazuya Mitsuse : my owndemons worthy
Takuji Tokiwa : "Four Tears"
Lee Hyun Jung : SAMOGOK
Eri Hattori : Sentakki
Mari Sugimoto: mugendai
Muraoka + Takeuchi + Ohta : SANCTUS
Ryoko Uchida : Rou-Ei
Sayaka Mochizuki : Itai
Yoichi Nagashima : JizoGazoDazo

8. Special Performance in "meditation hall"

"Moya-II"
composition : Yoichi Nagashima
performance : Takeko Kawamura

9. Installations in "meditation hall"

Tsuki team
Matsu team
Take team
Ume team

10. DSP Summer School 2002 in SUAC

参考文献

- [1] <http://nagasm.suac.net>
- [2] <http://1106.suac.net>
- [3] 長嶋洋一、静岡文化芸術大学スタジオレポート、情報処理学会研究報告 Vol.2000,No.118(2000-MUS-38)、情報処理学会、2000年
- [4] <http://nagasm.suac.net/ASL/suac-rep/index.html>
- [5] 長嶋洋一、メディア・インスタレーションを用いたインタラクティブ・パフォーマンスについて、平成13年度前期全国大会講演論文集2、情報処理学会、2001年
- [6] <http://nagasm.suac.net/ASL/ipsj2001/index.html>
- [7] 長嶋洋一、インタラクティブ・メディアアートのためのヒューマンインターフェース技術造形、静岡文化芸術大学紀要・第1号2000年、静岡文化芸術大学、2001年
- [8] <http://1106.suac.net/news/docs/suac2000.pdf>
- [9] 長嶋洋一、SUACにおけるメディアアート活動の報告(2000-2001)、静岡文化芸術大学紀要・第2号2001年、静岡文化芸術大学、2002年
- [10] <http://nagasm.suac.net/ASL/suac2001/index.html>
- [11] <http://1106.suac.net/SS2001/index.html>
- [12] <http://1106.suac.net/SS2001/PGM/index.html>
- [13] <http://1106.suac.net/SS2001/MAF2001.html>
- [14] <http://1106.suac.net/moya/index.html>
- [15] <http://suac.net/MAF2002/>
- [16] <http://nagasm.suac.net/ASL/dspss2002/index.html>
- [17] <http://1106.suac.net/MAF2002/MAF2002.html>
- [18] <http://nagasm.suac.net/ASL/suac2002/index.html>